



かしまホットニュース

鹿島市の最近の話題や気になる話題をご紹介します。No.18

市のホームページでもご覧いただけます

1. 子育てを手助け！県内で初めて母子健康手帳アプリ導入！

市では、子育て世代の保護者の不安や悩みを解消し、安心して出産・子育てができる環境づくりを推進しています。その一環として、**佐賀県内で初の母子健康手帳アプリ**を今回導入しました。このアプリは、子どもの成長記録を写真やグラフで管理ができ、妊婦や子どもの健康診査や予防接種等の時期になるとお知らせが届きます。また、子育てに役立つ情報、妊娠期のおすすめレシピや産科・小児科の医師監修のQ&Aも見るできるようになっています。**利用料は無料**ですが、通信費は利用者負担となります。ぜひ、ダウンロードしてご利用ください。



左のQRコードを読み取り、アプリをダウンロードしてください。↑

2. 祝誕生！フォトフレームをプレゼント！

今年で創立65周年を迎える佐賀西信用組合のご寄附により、**1月以降**に生まれた鹿島市の赤ちゃんに、**鹿島市産のヒノキ**を使用した**フォトフレーム**をプレゼントしています。フォトフレームは、能古見の木工会社「**夢木香(ゆめきこう)**」の若手職人が一つ一つ心を込めて手づくりで製作されたものです。2月26日現在で、31個がプレゼントされ、受け取られた人からは、「祝っていただき嬉しい」、「部屋に飾ります」、「鹿島でこういうものを作るところがあるのですね」など色々な感想をいただいています。



ひのきのフォトフレーム

3. 1,200人超が参加！鹿島祐徳ロードレース盛り上がる！

2月25日(日)、第67回公認鹿島祐徳ロードレース大会が、古枝の林業体育館前を発着点として開催されました。当日は、ハーフマラソンや10キロ、3キロ、2キロなど、5種目16部門に1,200人を超える参加者が健脚を競いました。また、招待選手として、今年の**箱根駅伝8区で区間賞**だった青山学院大学4年生の**下田裕太選手**や防府読売マラソンで**世界新記録**を樹立された**道下美里選手**が参加され、下田選手は、ハーフマラソンで優勝されました。このロードレースでは、毎年多くの**ボランティアスタッフ**が、選手の誘導や駐車場整理、飲み物の振る舞いなどに携わっていただき、大会を支えています。ありがとうございます。



スタート直前の様子

4. 箱根駅伝の強豪チームが続々と鹿島で合宿！

今年も、スポーツ合宿の季節となりました。鹿島市では、平成23年度からスポーツ資源を活かしたまちづくりの一環としてスポーツ合宿を誘致していて、マラソン・駅伝シーズンのこの時期に、毎年箱根駅伝の強豪チームなどが合宿を実施されます。今年も、**大東文化大学陸上競技部**を皮切りに、**日本体育大学**、**明治大学**、**順天堂大学**が鹿島で合宿を実施されました。また、3月7日から14日は、箱根駅伝で総合2位に輝いた**東洋大学**が鹿島へ来られます。合宿期間中は、地元の陸上教室や交流会を通じて子どもたちが一流の選手と触れ合うことができます。



合宿の様子(大東文化大)

5. “相生通り”が歩行者天国！にぎわいフェスティバル開催！

2月25日(日)、初めてのイベントとなるKASHIMAにぎわいフェスティバルが、相生通りで開催されました。このイベントは、かつて多くの飲食店が軒を連ね映画館や劇場もあり賑っていた相生通りの活気を取り戻すとともに、交流人口の増加を目的に開催されました。当日は、通りを歩行者天国として、**飲食や雑貨のブース出店**、**ジビエ料理のふるまい**や**地酒のPR**など、通りの若手経営者が中心となってイベントを盛り上げ、通りをうめつくすほどのお客様が来場され、賑わいました。



当日の通りの様子



鹿島は色々なことに取り組んでいます。全国の方に鹿島を知ってもらうために、みなさんも、SNSで広めてください。